

奥上高地ハイク山行報告

(山 域) : 北アルプス南部 奥上高地

(コース) : 上高地⇔明神池⇔徳沢園⇔横尾

(日 時) : 平成30年11月3日(土)～4日(日)

(天 候) : 3日 晴れ 4日 曇り一時晴れ

(参加者) : CL 田中(記録) 会員外1名(孝平次女)

(山行タイム) 3日 : 市原自宅 3:00 発⇒沢渡 8:40⇒タクシー上高地 9:00⇨梓川右岸道⇨明神池穂高神社参拝と大休憩⇨徳沢園お茶と大休憩⇨横尾 13:50 着

4日 : 横尾 7:00 発⇨往路を下山⇨徳沢園で大休憩⇨上高地で大休憩 11:30⇒タクシー⇒沢渡 12:00⇒入浴・食事・別件の対応⇒松本 15:00⇒千葉 22:00⇒市原自宅 23:00 着



(山行報告) 3日 : 次女からどこかにハイキングに行きたいと相談があり、ちょうど山締め前の穂高を見に行きたいと考えて居たところで当初は涸沢まで行く予定で計画を練ったが、2週間前位に気候変動のため、寒冷アレルギーが酷くなり投薬中で登りのある涸沢を取り止め横尾までとする。(そのため、Iさんにはドタキャンで申し訳ありませんでした。)

されど娘には歩行能力・体力的及び気分的にこれがベストの様でありました。

上高地から右岸道をたどり明神池にて穂高神社参拝(長女の〇〇を祈り)イワナの塩焼きで親子話が出来き、養魚場後で明神岳からの清流を娘に飲ませ。一路、徳沢に向かう。徳沢園ではプリンとコーヒーで大休憩の後に横尾に向かう。

(娘はここが気に入り一度ゆっくりと泊まりに来たいときり!!)

徳沢を出るとすぐに元千葉県連救助隊と一緒に活動した ÝS さんにばったり（昨年に病と聞いていたが）元気な姿に安どして別れる。

横尾の手前で狐とサルを確認して娘は怖い怖いと動かない。狐は 30m も先でお構いなし、サルは相手を見つめながら進み遠ざかる。

横尾には早々と到着して山荘は綺麗で最終日のため人も少なくゆったりマッタリと過ごす。



4日：朝食も余裕でゆっくりと頂き小屋主に写真のシャッターを押して頂き山荘を後にした。往路をのんびりと帰るが徳沢園で再びお茶を頂き、明神から上高地に到着後に五千尺にて、ケーキとコーヒーを味わい、予約のアルピコで沢渡へ下りる。

途中でお風呂を頂き私の好きな洋食店（ポム）にて食事を済ませ、妻の依頼リンゴを故郷に送る手配の後に別件で対応して帰途についた。

